

労働者の祭典　メーデー占冠地区集会



村の 出来事

4・5月

村内の出来事、話題
をお届けします

5月1日に、労働者の祭典、第89回統一メーデー占冠地区集会が開催されました。集会では、メーデー宣言、「すべての労働者の立場にたった働き方改革によりディーセント・ワークの実現を求める特別決議」が満場一致で採択されました。その後、村内の労働者やその家族約60人が、労働者の思いを込めた山車やプラカードを持ち、貧困解消、格差是正、核兵器廃絶や人権侵害救済などを求め、村内を行進しました。



地域貢献事業で環境整備

4月13日、株式会社川端組（蠣崎武社長）が地域貢献事業として、村内の環境整備等を行いました。

子どもたちが安全に利用したり通学できるよう、子どもたちの通学路や保育所周辺の村道の清掃をしていただきました。

地域の環境整備をしていただき、ありがとうございました。

清潔な施設を維持するために

5月11日、占冠村商工会青年部が、観光客や村民の皆様が観光施設を気持ちよく利用できるようと、道の駅や農村公園周辺の清掃活動を行いました。

地域の観光振興にご協力をいただき、ありがとうございました。



避難訓練

5月11日、火災発生時に子どもたちが安全な行動をとることができるように、占冠保育所にて避難訓練が実施されました。

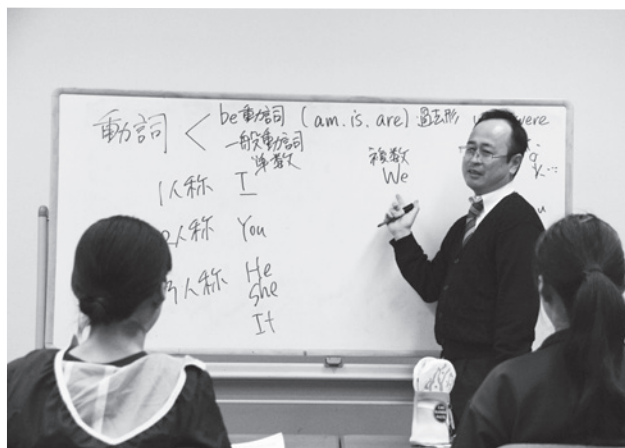
園児たちは、初めての放水体験や大きな消防車に興奮気味の様子でした。

公設学習塾「占冠村ステップアップサポートゼミ」が開始

平成29年度から教育の地域間格差解消と学力向上を目指し実施してきた公設学習塾「占冠村ステップアップサポートゼミ」の本年度授業が、5月17日に開始されました。

今年度は、保護者からの意見等を踏まえ、これまでの中学生のみの実施から、小学5・6年生も参加できるように対象を拡充しました。

小学生については国語・算数ともに年間18回、中学1・2年生については数学・英語ともに年間18回、中学3年生については学校の授業の補完と高校受験に向けたサポートを年間36回実施し、村内小・中学生の基礎学力の向上を図ります。受講料・教材費は公民館が負担するため無料となります。



■お問い合わせ先

占冠村教育委員会社会教育担当
電話 56 - 2183



トマム町内会花見会

トマム町内会主催の花見会が、5月19日に実施されました。

当日は残念ながらあいにくの天気となりましたが、トマム町内会の伊藤副会長から「料理はたくさん用意しており、花より団子で楽しんでください」と挨拶があり、来場者はトマムの花見会を楽しみました。

大人のしかわわワークショップ

村で捕獲されたエゾシカの皮を丸ごと楽しむワークショップが、5月19日に開催されました。

講師を務めたのは、村内でエゾシカ皮利用の普及をめざしている地域おこし協力隊の佐々木絢子さん。エゾシカの皮利用を普及すべく今回のワークショップを企画しました。

前半は、皮についた不要物をそぎ落とす、毛を抜く、揉み解すといった革が完成するまでの各工程を簡単に体験。後半は、革に焼きペンで自由に装飾したオリジナルノートを作りました。

今後、ワークショップは毎月開催する予定であり、興味のある方は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先

占冠村地域おこし協力隊 佐々木 絢子
電話 56 - 2137 (占冠村物産館)

